



「お客様の声」を事業活動の起点とし、 ニーズに合った製品・サービスを提供します

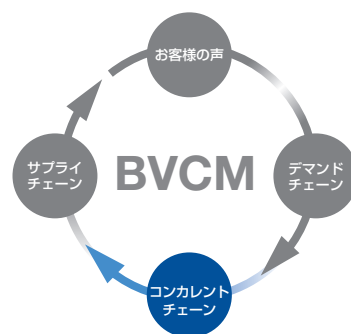
価値を創造する「コンカレントチェーン」

ブラザーグループは、独自のマネジメントシステム「ブラザー・バリュー・チェーン・マネジメント」(BVCM)を実践し、“At your side.”の精神で、より優れた製品・サービスをお届けしています。

BVCMの中の「コンカレントチェーン」では、デマンドチェーンでまとめられた製品コンセプトを具体的なカタチにします。試作の前後にシミュレーションや想定されるお客様によるモニター試験を何度も行い、高い品質レベルを実現しながら、迅速に開発設計を行います。

また生産技術担当部門では、お客様が望むタイミングで製品を提供できるように最適な生産ラインを設計します。

各部門が情報共有しながら同時進行で製品化に向けて取り組むことにより、お客様のご要望を迅速にカタチにすることが可能となります。

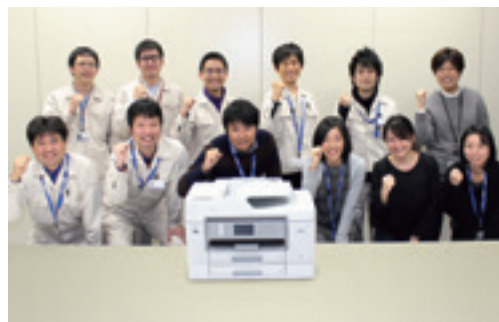


CASE グループ一体になった製品開発

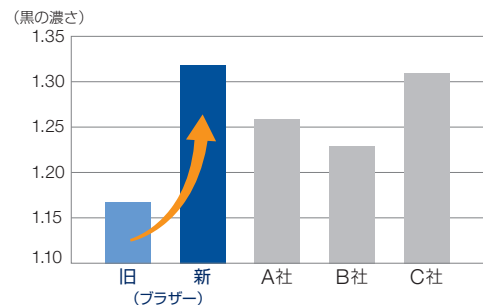
「ビジネスを止めない」をキーワードに、業界トップクラスのビジネス用途の普通紙画質、業界最速のFPOT^{*}、従来機種を大きく超える約15万ページの製品寿命などの商品戦略に基づいて、レーザープリンター主体だったビジネス市場に、新しいビジネス用インクジェットプリンターを投入するため開発をスタートしました。

インクジェットプリンターの開発プロジェクトとして過去最大級の人員を割り、14のワーキンググループ並びにサブワーキンググループを構築し、さまざまな開発を同時並行で進める体制を作りました。お客様の要求品質を把握するため、QM/デザイン/開発などが協働して市場でベンチマークする製品を徹底解析し、具体的な開発要素を抽出して目標を数値化・見える化しました。普通紙画質を追求するためには、顔料インクの採用が不可欠でしたが、染料インクに比べて信頼性、吐出性、用紙への定着性に課題がありました。それぞれの課題をインクの開発担当者だけでなく、メカ、ソフト、ハードの開発担当者も一体となって迅速に解決することで、競合他社を大きく上回る黒濃度の濃いビジネス画質を実現しました。発売後、お客様には「読みやすい」と鮮明な印刷に評価をいただきました。

^{*} First Print Output Timeの略称。
印刷開始ボタンを押してから、最初の一枚目が排出されるまでの所要時間。



ワーキンググループに参画した若手メンバー



以下の測定機条件での測定
・国際規格ISO 5-3 statusT ・D50光源 ・2度視野

濃い「黒」の画質を実現